

【オリジナルジングル台本〇二】

『悪い子にもチャンスを?』

作：涼城えみ

○登場人物

なみ 20代後半。都市伝説や怖い話、U.M.A大好きな女子。

可愛い子を怖がらせるのが好き。

りこ なみの近所に住んでる女子中学生。

怖い話が苦手な普通の女の子。

○タイトルコール

なみ 「良い子のみんな、やつほーー！」

お姉さん達のジングル、聞いてかない?」

りこ 「タイトルは、「悪い子にもチャンスを?」「だつて！」

○本編

なみ 「あらう~そここの可愛い後ろ姿は…りこちゃん！」

りこ 「あ、なみさん、こんばんは！」

なみ 「今学校の帰りなの?ちょっと遅くない?」

りこ 「部活が長引いちゃつて…」

なみ 「新聞部だったつけ?」

りこ 「はい!来月配布する校内新聞の内容が

なかなか上手くまとまらなくて…気付いたらこんな時間に…

「遅い時間に帰るのはダメよー。」

夕暮れ時はいろいろなものが出てくるんだから…」

りこ 「い、じるおんな…？」

なみ 「ルリよ～…」

りこ 「うう～…私恐いの苦手なんですから

なみ やうじうぬい方はやめてください～…」

なみ 「あはは…」めん「めん… 恐がつてるのが可愛くて、つこ。」

なみ 「もー… なみせん…」

なみ 「それで？ 新聞は完成したの？」

りこ 「あ、それが… 1枚だけまだ出来てなくて…。

都市伝説的な話を入れたいって、皆は言つてるんですけど
ネタがなくて…。」

なみ 「あ、それなら協力できるかも…」

りこ 「本当ですか?…」

なみ 「人から聞いた話なんだけどね、

最近この辺に、叫びながら走り抜けていく男ができるんだけど…」

りこ 「え？ 何それ…恐い。」

なみ 「私はそれが都市伝説的なものじゃないかと思つてるんだけど、

『ジングル解体新書～』とか、『MCが応援してくれる～』

とか叫んでるんだって!」

りこ 「ジングル…？ MC…？」

なみ 「田が合うとね、悪い子にもチャンスを～！ 悪い子にもチャンスを～
つて連呼してこつちに向かつて走つてくるんだって！」

りこ 「それひて…」

なみ 「走つてくる男を止めるには、男に向かつて

『Take a chance ラジオ～』って言ぶんだって…」

「あやか……」

「やつたらんの男は、

『タッシュマー』ついでに方向転換して去っていったのやー。」

「やれ多分、

『竹内順子 Take a chance インタ ダッシュマー』

の熱心なリスナーなんだ。」

OHノートヤング

「竹内順子の Take a Chance インタ ダッシュマー」

「轡ワジオステーシヨンで好評配信中ー。」

なみ役 ○○ ん、

つゝ役 ○○ が、お送りしましたー